

学校だより 熱 砂

＜発行＞
令和2年1月9日
発行責任者：校長
和田 政男

3学期, 元気に始まる!

1月6日, 3学期始業式は、「あけましておめでとうございます!」の元気な挨拶から始まりました。校長の式辞では「松の内」に触れ, お正月の話をした後, 短い3学期であるが, 運動会があり, 一年の学習のまとめがあり, 進級・進学準備があり, とても密度の濃い学期になること。一年の締めくくりとして, 年度当初にたてた目標のどこまで達成できたか, 今年一年の成果を確認し, 残された課題に取り組む学期にしてほしい, そんな話をいたしました。

校内のネット環境を更新する工事が1月2日から始まり5日の深夜までかかりました。冬休みに吹き込んだ砂と工事による埃で, 校内は少し汚れが目立ちましたが, 朝掃除を三日も続けると日常の清潔さを取り戻しました。校内巡視をすると落ち着いた授業風景が見られ, そんな子どもたちの姿から元気をもらい, 穏やかな気持ちになれる, そんな3学期のスタートでした。

「運動会取り組み始動」

2学期末より準備を進めてきた運動会。3学期に入りいよいよ取り組みが本格的にスタートしました。

1月8日には, 各組ごとに集まり, 上級生が考えた応援を下級生に披露する会を持ちました。

1月19日からは運動会に向けた特別時間割を組んで, 運動会練習に熱が入ってきます。

1月31日(金)の運動会本番をお楽しみに!



↑ 赤組の応援披露風景



← 白組の応援披露風景



→ 青組の応援披露風景

「校内巡視をしていて見つけました」

G7の教室前に展示してある「年賀状?」そこには生徒の今年の目標が英語で書かれていました。いいな

あ, 生徒の純粋な願い。アラビックや英会話での揭示も紹介したかったのですが, 紙幅が・・・。



※ 裏面に, 前号からの続きが掲載されております。

保護者アンケートへのご協力

ありがとうございました。

いただいたご意見・質問へのコメント・その2

(前号からのつづきです。)

- ▶ インター校より親がかりなことが多いので、働く母にとっては、あまり使いやすくない面はあります。メールで手紙を頂けるのはすごく助かっています。全体にアットホームな雰囲気の際は、よいと思っています。
 - 「学校と家庭と地域が連携して子どもの教育を担う」という考え方を背景に日本の学校は永く運営されてきました。家庭の形態、地域の様子に変化し、なかなかそのようには行かない場面が増えてきましたが、「子どもを取り巻くすべての大人の力を借りながら子どもを育てる」という考え方は大事にしたいところです。
 - ▶ 設備が古く、他の学校に比べてかなり見劣りするのは否めないと思います。
 - これについては、学校としても大きな課題であると考えております。現在、校地も校舎もレンタルなのですが、過去に借地料が大きく値上がりし学校財政を圧迫している状況もあります。お金を貯めて自前の土地や校舎を持つべきなのか、大規模な改修計画を行うべきなのか、このまま補習を繰り返して使い続けるのか、根本的な議論も必要であると思います。今後学校運営理事会とも相談してまいります。
 - ▶ 我が校の教育目標である「自主性」を育むことに、さらに力を入れていただけるようお願いいたします。子どもたちがのびのびと自己表現できる環境、子どもたちが自ら考え自ら実行していける機会を学校生活の中で与えて頂ければ幸いです。
 - ご指摘のご意見、共感いたします。職員で共有いたします。教育目標の具現化に向けて、また今後の日本人学校のあるべき姿など、職員で意見交換を行う会を持ち始めました。この会の話し合いにより教師個々の思考を練り、また学校経営方針の策定に活かしていきたいと思っております。
 - ▶ 時おり（まれです）子どもが疑問に思いながら指導を受けていることがあるようです。自分ではなく、他人が指導を受けているのを見て感じるとか、本人や友人の考えが教師に伝わっていないとか。
 - ▶ 子どもたちへの言葉遣いに関しては、十分留意して頂けますようお願い致します。
 - 職員の言動等で気になることがありましたら改めたいと思いますので、メール、電話、お手紙等どのような方法でも構いません。遠慮なくご指摘いただければと思います。
 - ▶ 補習授業やサポートが不十分(学校としてシステムがない)
 - 学校としてやりたいこと、やってあげたいことは沢山あります。身体を動かす機会を多くしてあげたい。読書に親しむ時間を確保してあげたい。英語教育にも力を入れたい。現地校交流や校外学習をたくさんもちたい。もちろん補習だってしてあげたい……。一方、学習指導要領に定められた学習はきちんと行わなければならない。アラビア語の学習時間の時間をもっと増やさないといけない。この国の教育局からは指導を受ける……。そういう中でギリギリの取捨選択を行って教育計画を策定しているのが実際です。もちろん、教育計画の策定には児童・生徒の実態や保護者の要望も勘案しながら行っておりますので参考にさせていただきます。
 - ▶ いつも児童のためにご尽力いただき大変感謝しております。今後ともよろしく願いいたします。
 - ▶ 先生方の努力には感謝しております。
 - ▶ 日々の子供達への教育・指導に大変感謝しております。
 - ▶ いつもありがとうございます。毎日楽しそうに学校に通えて感謝です。
 - ▶ お陰様で大変充実した学校生活をおくることができています。有難うございます。
 - ▶ 現地校交流や外国語授業の内容は子どもも楽しんでおります。日本ではできない体験をさせていただけることはとてもありがたいです。
 - ▶ 授業によって他の先生も入れて下さっていることは、色々な目で見ただけたり、来年度以降の児童理解にもつながると思うので、すごくいいと思います。
 - ▶ 先生方の授業や子供への接し方等、創意工夫を凝らして下さっているのが伝わってきます。
 - 先生方を元気づける言葉の数々、有難うございます。
- 年度末を迎え、年度末反省職員会議等も開かれ、次年度の経営方針の策定の時期です。いただいたご意見を大いに参考にさせていただきます。今年もDJSをよろしく願いいたします。